

第3次北海道配偶者暴力防止及び被害者保護等・支援に関する基本計画（仮称）全体図（案）

基本的な考え方

- (1) 配偶者からの暴力は、犯罪となる行為をも含む重大な人権侵害であり、配偶者からの暴力を容認しない社会づくり、男女平等参画を阻害するあらゆる暴力の根絶に向け啓発を進めます。
- (2) 被害者の安全の確保を第一に、配偶者からの暴力の被害が深刻化する前のできるだけ早い段階での発見や相談体制の充実を図ります。
- (3) 被害者の安全の確保を図るために、被害者と子どもの適切な保護に努めます。
- (4) 被害者の状況や意思に応じた総合的、継続的な支援に努め、被害者の自立を支援します。
- (5) 関係機関、団体の相互の連携協力を促進し、配偶者からの暴力の防止、被害者の保護や自立支援のための切れ目のない支援に向けたネットワークの充実に努めます。
- (6) 被害者が安心して支援を受けることができるよう職務関係者の研修や啓発に努めるとともに加害者更生の調査研究の促進に努めます。
- (7) 被害者からの苦情に対しては、二次被害が生じることのないよう適切に対応します。

